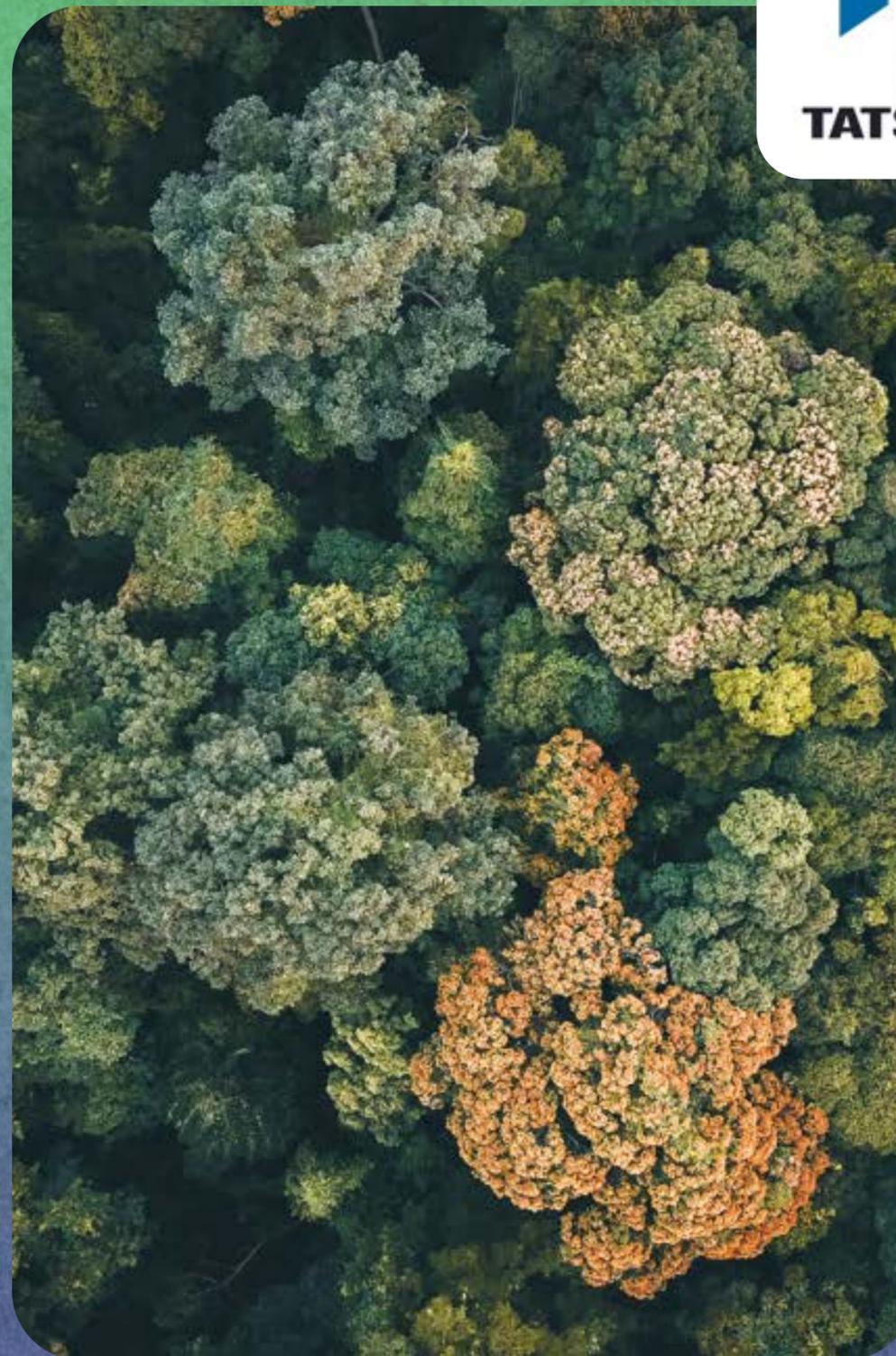


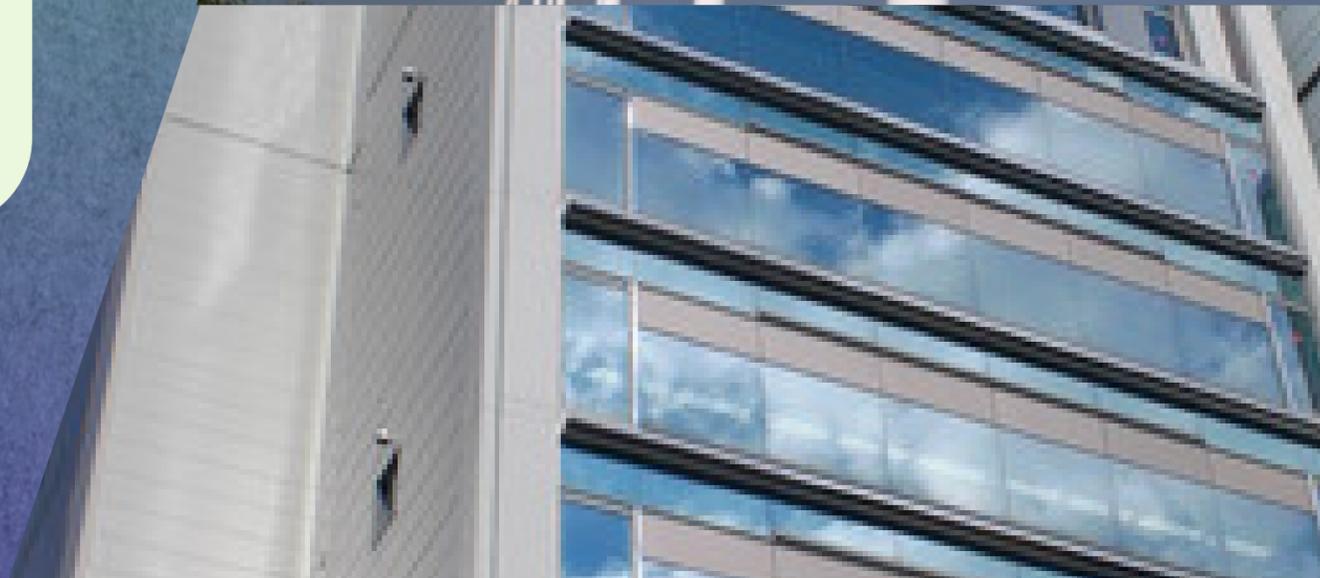
# 環境への 取り組み





# リジェネラティブな未来を 共に創造するために

当社は人々の生活に密接に関わる3つの分野  
「衣・力・住」で事業を展開しています。  
創業時より社会のお役に立てるよう、  
常に時代の変化を捉え挑み続けてきました。  
より良い環境に再生させていく、  
リジェネラティブな未来を創造するため、  
全社として積極的に取り組んでいます。



# 暮らしや社会インフラを 支える3つの事業

## 繊維事業部

ユニフォーム循環事業への取り組み  
環境配慮型ユニフォーム開発  
独自のペーパーレス発注システム 等

## 資材事業部

脱炭素化社会実現への貢献として  
再生可能エネルギーの自営線の  
構築に使用する資材の提供

## 不動産事業部

再生可能エネルギーの創出  
所有物件での緑化活動  
省エネ対策

# 繊維事業部の取り組み

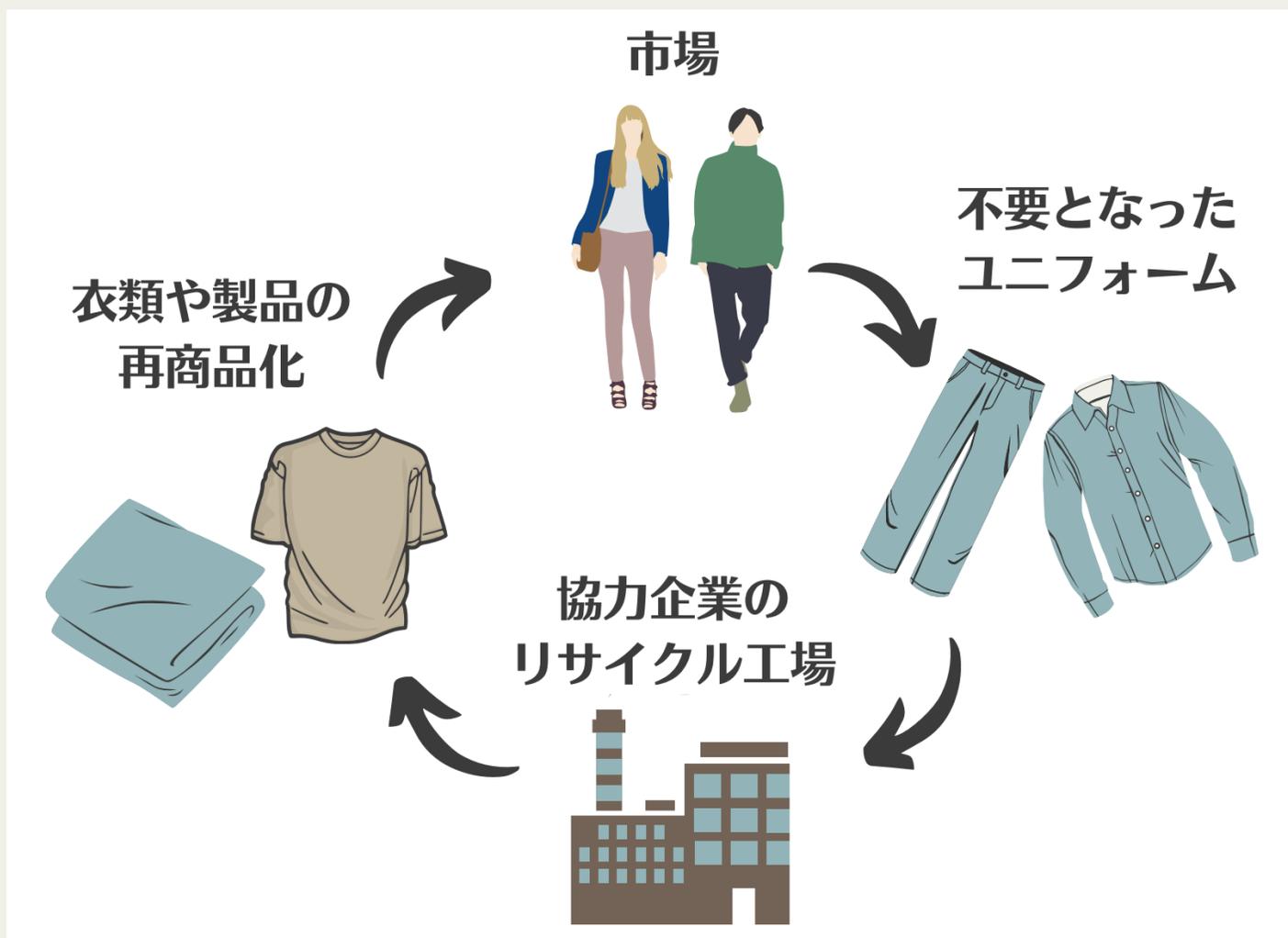
## ユニフォーム循環事業への取り組み

・ユニフォームの「アップサイクル」  
不要となったユニフォームを回収し、衣類や繊維製品など新たな価値に生まれ変わらせる循環の仕組みを、協力企業とともに作っています。

### 再商品化の一例

（ Tシャツやポロシャツといった衣類  
バッグやタオルといった繊維製品  
マグカップなど繊維製品以外の商品

## アップサイクル図



## 再商品化例



# 繊維事業部の取り組み



## エコ素材を取り入れたユニフォーム開発

- ESD Guardian Uniform (静電気帯電防止ユニフォーム)  
リサイクル素材の再生PETを生地で使用しています。  
通常バージンPET生地と比較して最大で46.6%のCO2排出量の削減が見込めます。



- 環境配慮型素材で作るユニフォーム  
CO2排出量の削減や水の節約に貢献できる、サステイナブルな生産方法を検討しています。  
(生地) 植物由来合繊、リサイクルポリエステル繊維、無水染色  
(付属品) 植物由来、リサイクルポリエステル、回収製品からの再生品



# 繊維事業部の取り組み

## サステイナブルブランドの積極採用



- ・ 誠実なヨーロッパサステイナブルブランド

「MOTHER OF PEARL」のインポートを行っています。



### ■MOTHER OF PEARLとは…

2012年に設立された、リサイクルパールをアイコンとする誠実なサステイナブルファッションブランドです。デザイナーのエイミー・パウニーはサステイナブルファッションのリーダーとして知られており、2017年にはVOGUEの英国新人デザイナーアワードを受賞しました。ファッション性と持続可能性の両立をめざす活動が注目され、映画「ファッション・リイマジン」(2022)の主人公となりました。BBC earthや英国王室ともコラボレーションを行ったり、TED登壇するなど積極的に活動しています。

## リジェネラティブなファッションの在り方を追求

- ・ 現状維持ではなく、より良い環境に再生させていくリジェネラティブという観点より次世代のファッションの在り方を新たに社内チームを発足し、追求しています。



# 繊維事業部の取り組み

## 独自のペーパーレス発注システム



### • GOOD WEAR GOOD JOB

お客様のユニフォームを一元管理できるWEB発注システムを自社開発しました。発注から納品までWEB上で見える化し、ペーパーレス化やテレワークでの運用を実現しました。



## ↓ 取組み案内シール

資源の有効活用の為に梱包資材の  
再利用をしております。  
ご理解、ご協力お願い致します。  
辰野株式会社

## 枚岡物流センターの環境負荷低減対策

- 段ボールの再利用と梱包資材の使用見直し  
使用済み段ボールを再利用し、廃棄量の削減に取り組むとともに、納品先のお客様にもご理解いただけるよう、シールを用いてご案内しています。また、環境負荷を低減させるため、段ボールの梱包時に使用していたPPバンドの使用中止や段ボールを組み立てる際のガムテープ貼付け箇所を減らすなど工夫しています。

# 資材事業部の取り組み

## 脱炭素化社会実現への貢献

- 風力発電、太陽光発電など再生可能エネルギーの自営線（発電所から変電所または運系点まで結ぶ送電ルート）構築に使用する資材の提供を行うことで脱炭素化社会実現へ貢献しています。  
（主な商材）  
電力ケーブル保護管 プレハブマンホール ハンドホール など
- 環境に配慮した製品の取扱いを行っています  
（主な商材）  
廃プラスチック製品  
廃プラ防護板 エコプラ角材（木材代替品）など  
リサイクル可能な素材を使用した商材  
アルミ樹脂複合板



# 不動産事業部の取り組み



## 再生可能エネルギーの創出



### ・ソーラーパネルの設置と運用

縫製工場跡地である兵庫県豊岡市竹野町に1806枚のパネルを設置し、年間約418,000KWHを発電、関西電力に供給しています。また、大阪本社のある「辰野南本町ビル」及び東京本社のある「西新橋エクセルビル」において、この電力を含む再生可能エネルギーを100%使用しています。これにより1年間で322トンのCO2排出量の削減が可能となります。

### ・所有物件での電力運用

当社の所有物件であるヴェスタ堀江、新大阪エクセルハイツにおいて、共用部の電力を太陽光で賄い、余剰電力を売電しています。また、管理物件においても同様の運用を進めています。



# 不動産事業部の取り組み

## 所有物件での緑化活動



### ・屋上緑化活動

辰野大阪本社ビル屋上を「育てて魅せる」憩いのスペースとして整備しています。順次、その他の所有物件においても実施予定であり、既存の植樹帯なども活用しながら取り組んでいます。今後はビルの共用部などへの壁面緑化を推進していきたいと考えています。

## 省エネ対策



### ・LED照明100%化推進

電力消費を抑えるための取組みとして、所有物件の共用部などの照明をLED照明へと設備変更を推進しています。併せて空調設備を更新していくことで省エネ化を図っています。



↑ 大阪本社屋上



本社ビルの壁面緑化→

# 社内の取り組み

RTCの様子→

## 学びの機会の創出

- リジェネレーションや環境、ウェルビーイングに関する学びの機会を創出し、社内での土台づくりをはじめました。

(実践例)

Regenerative Tatsuno Camp (略称RTC) という学びの場を設置。役職や年齢さまざまな社員が約5ヶ月間(全7回)にわたり、積極的にリジェネラティブを共に学んでいくプログラムです。

■2023年3月～7月開催 第1期生として23名参加いたしました。



## 社員間での共有・共感の発信

- コンポストバッグの試験導入や環境問題を扱ったメディアの紹介など、社内SNSを用いて取り組みの共有が行われています。



←↓社内コンポスト

